



ジェニファー E. ジョーンズ

2021-22 年度会長エレクト

Windsor-Roseland ロータリークラブ

カナダ、オンタリオ州

ウィンザーにある Media Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号 (LL.D.) を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は 1997 年にロータリーに入会し、RI 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。

2020 年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的としたテレソン (#ロータリーによる対応) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。